

No. 2912

2018-2019年度

会 長 上野山 栄作

幹 事 嶋田 崇

R広報委員長 菅原 佳典

担当：児島委員、菅原委員長



島海碩書

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2018-2019年度クラブ方針

Take Action and Enjoy!

行動を起こそう！そして楽しもう！



次回のお知らせ

令和元年6月13日 第2914回

・委員会活動報告の発表

・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

本日のプログラム

令和元年5月30日 第2913回

・会員卓話：嶋田 恵 君

「私の使命」

・ソング：「我等の生業」

前回の報告（第2912回例会）

開催日 令和元年5月23日(木)

点 鐘 (上野山(栄)会長)

会長の時間 (上野山(栄)会長)

「フロー理論」

先月から施行されている「働き方改革」の大きな改革は、有給に関する改正なのですが、それよりも労働者自身の権利が一般化されたことが大きいと思います。法律を守ることは国民の義務でありますので各企業は対応する必要が急務です。しかしながら、中小企業に対する猶予のない措置は残念でなりません。私の事業所などは365日24時間休む事の出来ない、それを必要とされるサービス業であるにも関わらず、他業種同様の労働条件を作り出すことの難しさを感じるところです。



この従業員ファーストの意識が「働いてあげている」と考えるようになることに恐怖を感じます。ボトムアップではなく、ボトムトップではチームがまとまるはずが無く、会社の進むべき道はブレてしまうでしょう。そうならない為には、どうしたら良いのか？給料を高くしても問題は解決しないと思います。会社の必要性、そこで働く誇り、やりがいを持ってもらうことが大切です。先ず「会社を好きになる」、そして従事してもらうことが必要だと思います。その上で仕事の環境が整っていることが大切です。楽をさせるということではなく、「ご機嫌な環境」というイメージです。仕事を楽しむ環境が必要なのです。

私は以前からフロー理論というものに興味を持っていました。この理論は1970年代のシカゴ大学の行動科学の教授であったチクセントミハイ博士が提唱した概念です。ど

んな行動内容でも、自分のパフォーマンスが最大化し自分らしく活動できる時の心の状態は共通していて、それをフロー状態と表現します。スポーツで「ゾーンに入ったらボールが止まって見えた」というような没頭している状態を指します。ゾーンまで行くと一般の人には難しいですが、そこまで行かなくても、自分自身や上司、周りの方の考え方で、ご機嫌状態(フロー状態)の中で仕事やスポーツ、人生を送っていくことが出来ると言うものです。5年ほど前に社内プロジェクトで東京の勉強会に参加した際に、リーダーとしてこの理論を実感できたのですが、自分自身をコントロールすることでフロー理論を成功させている日本のメソッドがあることを知りました。そして、なんとそのメソッドの先生が知り合いの知り合いであることが判明し、昨日、東京でお会いすることが叶いました。スポーツドクター、産業医の辻秀一先生です。応用スポーツ心理学とフロー理論をもとにオリンピック選手やプロ選手、企業組織のコンサルティングを行う方で、著書も多数執筆されています。私の息子達のバスケットトレーナーの元全日本の阿部さんという方の大学時代の先輩でありました。定期的に私の会社もお世話になることに決まりました。そして、地域にも取り入れることで「ご機嫌なまち」を創れないかと思っています。詳しくは卓話の依頼があれば、またお話しさせていただきます。

幹事報告 (嶋田(崇)幹事)

1. 現在、60周年事業の総決算報告書を作成中です。一時立替金のある方は、橋爪(誠)実行幹事までお申し出下さい。
2. ロータリーカレッジについて…5/25(土)、夕方5時より「橘家」で開催致します。参加予定者の方々は宜しくお願いします。
3. 最終例会(夜間例会)についてのお知らせです。

日時…6月27日(木)、夕方6時
 例会並びに懇親会(会員のみ)
 場所…みかん海道沿い「テストイモナー」電話0737-83-2310
 登録料…お一人5000円
 交通手段については、皆様の参加しやすい方法を検討中です。本日より出欠を取りますので、宜しくお願いします。



各委員長より次年度への申し送り

◎SAA 松村秀一SAA

1. ロータリーソングの機械操作が難しいので、集中しなければならない。
2. 移動例会で、いつもと違う会場のときは会場設営と撤去に注意が必要です。
3. 特に撤去するときに忘れ物やゴミ等が残っていないか確認する必要があります。



委員会報告

*次年度会長(橋本会長エレクト)
 次年度組織図を一部変更しましたので報告いたします。会員組織増強委員会に岩橋行伸君、嶋田恵君に変わっていただきました。

*次年度国際奉仕委員会(次年度 菅原委員長)
 オンソーホノルル国際大会の案内

*次年度職業奉仕委員会(次年度 川口委員長)
 例会終了後、次年度の職業奉仕委員会を開催します。

*次年度例会運営委員会(次年度 石垣(泰)委員長)
 本日、例会終了後、次年度の例会運営委員会を開催します。参加宜しくお願いします。

出席報告 (木本例会運営委員長)

本日の会員数31名
 (出席規定免除会員9名)
 出席会員数23名
 (出席規定免除会員6名)
 82.14%

5/9 96.77%

MU:橋本君、北畑君、児嶋君、中村君

ニコニコ箱の報告 (丸山副SAA)

上野山(栄)君:本日、各委員会からの次年度への申し送り事項につきまして、よろしくお願い申し上げます。

嶋田(崇)君:本日のクラブ協議会、宜しくお願いします。

菅原君:クラブ協議会、宜しくお願い致します。

宮井君:各委員会の発表、新旧委員長さん、よろしくお願い致します。

中元君:本日の委員会、委員長の発表よろしくお願い致します。

木本君:本日のクラブ協議会、宜しくお願い致します。

川口君:本日、本年度委員長の発表、引き続き宜しくお願い致します。

橋本君:本日のクラブ協議会、各委員長様、よろしくお願い致します。

松村君:副SAAの丸山さん、今日もよろしく。

◎クラブ奉仕委員会 中元耕一郎委員長

1. 会員組織委員会 会員増強はクラブ会員33名を目標としていましたが、現在31名です。次年度は3名増強の予定をしています。
2. 情報・研修委員会 2018-2019年度規定審議会で承認された制定案に基づき、必要があれば、次年度はクラブ定款・細則を変更することになります。
3. 例会運営委員会、親睦活動委員会のメンバーは入会5年未満の会員が多く、経験不足が否めないため、次期クラブ奉仕委員長にはご指導をお願いしたいと思います。
4. ロータリー広報委員会は、クラブホームページ、ロータリーショーケースなどのIT関連の業務はほとんど会長自身が行っていたようです。今後、これらの活動ができる会員を育てて頂ければと思います。
5. 各特定分野委員会とも、メンバーの仕事が忙しく、委員会の開催不足の委員会もありました。次年度は積極的に委員会を開催し、メンバー間の情報共有・意見交換を行って頂きたいと思います。
6. 奉仕の心を育み、磨くのが例会の場であり、その活動を円滑かつ発展的に運営するのが、クラブ奉仕委員会の役目です。そして、そのクラブ奉仕に関する事柄において役立つ指導と援助を行うのがクラブ奉仕委員長の責務ですが、今年度は力量不足で会長、幹事、各特定分野委員会の皆様にかかりお助け頂きました。ありがとうございました。



◎会員組織委員会 應地委員長からの申し送りを嶋田ひで副委員長代読

会員に推薦したい方はロータリー歴が長い会員でほぼ出尽くしています。会員歴の浅い方の人脈を活用するのが良いと思います。



◎情報・研修委員会 脇村委員長からの申し送りを村副委員長が代読

1. IDMを前後期の2回開催する。テーマは基本的には、1回目は現会長、2回目は次年度会長とご相談の上、決定する。若い会長が続くので、テーマ設定は情報・研修委員長が主導した方がよいのではないかと。



2. ロータリーカレッジを後期に開催するが、講師先生は会長とご相談の上、広く内外に求める。ただ、今回の5月25日のカレッジへの出席予定者は13名に過ぎず、特に在籍5年未満の会員の欠席が目立つため、開催時期の変更など工夫が必要である。

3. 2018～2019年度規定審議会にて採択された制定案について、5月15日の地区情報規定委員会で検討した結果、各クラブに特に関係する約10項目を選び、6月9日のクラブ情報規定新旧委員長会議にて詳細の説明をすることになった。次年度9月頃、クラブ定款を織り込んだ立法案集(日本語版)が出ると思われるので、それを受けて、各クラブにて細則を改定する必要が出てくる。

◎例会運営委員会 木本隆昭委員長

それでは、例会運営委員会の申し送りを述べさせていただきます。まず、4月21日の地区研修にて次年度からの変更点の中で説明がありましたが、メーキャップの有効期間が1年間になるとの事なのでクラブの方で協議をお願いします。



本年度私がやってきた事や反省点などを述べさせていただきます。まず例会運営委員長を担当するに当たり、前任の橋爪誠治さんに何をすればいいのか相談しました。橋爪さんからは例会プログラムの作成や講師の招聘、当日の例会の設営と撤収そして出席率の報告やニコニコ箱の集計が主な内容だと教えてくれました。又これらの事を円滑に進める為に委員長は11時30分迄には来場するのが望ましいとのことでした。この1年間、例会の準備と出席率の作成及びニコニコ箱の集計は委員会でもなんとかできましたが、肝心の例会プログラムの作成及び講師の招聘等は会長に全て依存した1年でした。これから、この有田ロータリークラブで10年・20年と勉強を積んで、いつの日か本当の例会運営委員長ができるようになってほしいなと思っております。以上で私の発表を終わらせていただきます。まだ一か月余りの任期はありますが、1年間で難うございました。

◎親睦活動委員会 石垣泰伸委員長

1. 今年度の反省点ではありますが、委員会の開催や討議をする時間を取れず、メールや電話での承認を頂いたケースが多い一年でしたので、独断的な委員会運営になってしまいました。

2. 来訪者やご家族の名前など読み間違えの内容にフリガナを付ける等の前準備も上手く出来ませんでした。

3. 家族会やイベントの際に使用する会社の選定(旅行代理店や景品、飲料の購入先)方法も熟考が必要でした。

4. お迎え等の案内連絡が遅くなったり出欠席の確認も、もっと早い目の準備が必要と感じました。

5. 事務局や例会運営委員会、幹部との情報共有なども足らなかったと反省しております。

次年度におきましては私も例会運営委員会ですので、一緒に協力しながら活動したいと考えております。



◎ロータリー広報委員会 菅原佳典委員長

1. 週報の発行について

本年、週報は前年度と同様に例会終了後速やかに事務局にて作成し、メール・ファクシミリを使って各委員に配布し、グループLINEを構成し、主としてその中にて校正を行った。今後もこの形態を続けていければ週報の迅速な発行が可能であると考えている。



2. 「ロータリーの友」誌の解説について

本年は各月の担当及び副担当を設け各委員に満遍なくその役割を振ることが出来たと思う。但し、私も含め解説内容の統一性にかける部分もあったことは否めない。

3. ガバナー月信の配布について

本年はガバナー月信が地区HP上に掲載されるのみとのことで、配布についてはその抜粋版で行おうとしたが、季刊で月信特別版が紙ベースで発行されることになり、今期途中から抜粋版の配布を停止しました。次年度については地区の発行予定などを事前に確認のうえ対応を検討されてはいかがでしょうか。

4. 外部広報について

60周年事業との重なりがあり、各種マスコミを通じた外部広報はその部分で出来ていたと思う。ただ、SNSの利用については、会長からのFacebook上での発信のみで広報委員会としては主体的に取り組むことが出来なかった。次年度以降の案件としてお願いしたい。

5. 内部広報について

会長のお力をお借りし、クラブHP、ロータリーの友への掲載が出来たが、こちらももっと主体的に取り組むべきであったと思う。

以上、1年間週報の校正に追われた感があり、ロータリー広報委員会としてまだまだ取り組まなければならない部分が多かったこと、委員会の開催が出来なかったことが本年度の反省点です。

◎職業奉仕委員会 井上修平委員長

1. 卓話者とのスケジュール調整
2. ローテーションデー
 - ・駐車場の確保
 - ・例会場の確保及び下見（音響設備、旗等の設置が可能かどうか）、SAAとの共同が望ましい。
 - ・お弁当の配達が変わるのでSAAとの共同が望ましい。
 - ・会員への周知徹底（工場見学の場合、限られた時間での見学になるため遅刻、早引きは迷惑になる。）



◎社会青少年奉仕委員会 川口健太郎委員長

- 2018年7月1日 平成30年度 第21回有田川クリーン作戦に参加（意見）初めての方は有田市が主催する説明会に参加されるといいと思います。暑い時節なので飲料をご用意下さい。
- 平成30年度「ダメ、ゼッタイ。」普及運動への協力（2018年6月20日～7月19日までの1ヵ月間）（意見）有田ロータリークラブでは薬物乱用防止への協力として例会時に会員皆様より寄付金を募りました。和歌山県保健福祉課より依頼が来ます。
- 2019年3月15日 職業紹介事業「キャリアシミュレーション仕事にふれよう！」を開催しました。（意見）今回は就職を控えている箕島高校2年生を対象とし会員事業所が各ブースにて自社の紹介と働くことを身近に感じてもらう説明を行いました。学校より次年度もぜひお願いしたいとの意向がありました。この事業は箕島高校との共催であり学生の登校日になりますので、皆様にはいち早い呼びかけが必要です。また予算取りをお願い致します。
- 2019年4月14日「みかん街道並びにウエノ公園桜木の手入れと清掃活動」を開催しました。（意見）今回2か所を同日に行いました。他団体が清掃を行って頂いた後でしたので、ゴミの量としては少なく時間も約2時間程度で終了致しました。ウエノ公園については、他団体と協力事業としても良いと思います。みかん街道の桜木は中谷氏に消毒など管理して頂きますので管理料のお支払いを行って下さい。ボランティア用のゴミ袋は有田市に申請を行ってください。予算は参加者お弁当、飲料、桜木管理費を見て下さい。
- その他
 - ・地区より依頼事項として、クラブとして行った社会奉仕事業の報告と社会奉仕委員長会議への参加があります。
 - ・青少年対象でもあった創立60周年記念事業ロータリーデーへの協力を行いました。



◎国際奉仕委員会 橋爪誠治委員長

米山記念奨学会委員会から次年度への申し送りは、4月より任泰然君を米山記念奨学生として迎えております。カウンセラー川口健太郎君と共に全会員で盛り立ててほしいと願っています。

米山記念奨学会委員会・ロータリー財団からは、会員の皆様に寄付金へのご協力を頂くための工夫が足りなかったので、次年度の委員会でご対応宜しくお願い致します。

国際奉仕委員会からの次年度への申し送りは、ミャンマー国際奉仕活動を進める場合、開催実施日は、MJT（ミャンマー・ジャパン・トレーディング）の意見を参考に決定して下さい。また、ミャンマー米山学友会とミャンマーロータリークラブとの連携を強化してほしいと願っております。

短期留学制度の近隣高校へ公募活動は、ロータリー年度をまたぐプログラムのため情報収集と活動に工夫が必要だと思っております。

以上が国際奉仕委員会より、次年度への申し送り事項となります。次年度の活動の参考にしていただければ幸いです。



閉会・点鐘（上野山(栄)会長）

次週6月6日（木）は
休会です。



ロータリーカレッジ

2019年5月25日（土）於：橘家
テーマ：「例会の重要性とクラブ奉仕の役割」





2018年度国際ロータリー米山学友会 バーベキュー
2019年5月26日（日） 民宿 松林（有田市初島町）にて



董涛君は米山学友会会長として、上野山(栄)会長は開催地RC代表として挨拶されました。



任泰然君と同じ和歌山大学の米山奨学生の皆さんと。

日程	6月の例会プログラム
6/6(木)	休会
6/13(木)	委員会活動報告の発表
6/20(木)	委員会活動報告の発表
6/27(木)	最終例会（夜間例会） 会長報告・幹事報告 時間：18：00～ 場所：テストモーネ